

農林水産統計

Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries

農林水産省大臣官房統計部

平成16年 5 月24日公表

平成16年産みかんの開花状況

【調査結果の概要】

I 開花状況

1 開花期

開花最盛期は全国平均でみると5月7日で、前年産に比べて4日早かった。

これは、2月中旬から4月中旬の気温が前年に比べておおむね高めに推移したためである。

開花最盛期及び対前年比較

地 域	開花最盛期	開花最盛期の比較	
		前 年 比 較	(参考) 5 か年平均比較
	月 日		
全 国	5. 7	4 日 早い	4 日 早い
関東・東海	5. 9	5 日 早い	4 日 早い
近畿	5. 5	7 日 早い	6 日 早い
中国	5. 12	6 日 早い	4 日 早い
四国	5. 6	5 日 早い	6 日 早い
九州	5. 4	3 日 早い	5 日 早い

2 開花数

開花数は裏年（隔年結果で果実数が少なくなる年）に当たり、前年産に比べておおむね1割程度少なかった。

3 旧葉の着葉状況

旧葉数は、前年産並みであった。

II 開花状況等からみた生産見込み

結果樹面積は、改植や高接更新等したものが結果樹齢に達する面積はあるものの、老木園の廃園や優良品種への改植、高接更新があること等から、前年産に比べてわずかに減少が見込まれる。

収穫量は、前年産並みが見込まれる。これは、前年産に比べて開花数が少なく結果樹面積の減少が見込まれるものの、表年の前年産が、計画的な摘果が進められたことや日焼けが発生したこと等により、収穫量が少なかったためである。

【利用上の注意】

- 1 「開花状況」は、以下の府県について開花状況を把握したものである。

地 域	対 象 府 県
関東・東海	神奈川県、静岡県、愛知県、三重県
近 畿	大阪府、和歌山県
中 国	広島県、山口県
四 国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九 州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

- 2 「開花最盛期」とは、おおむね50%の開花が見られた時期をいう。
また、全国及び地域の「開花最盛期」は1に述べる対象府県の開花最盛期を結果樹面積の加重平均により算出した。
- 3 「旧葉」とは、発芽期以前から着用している葉で、結果数と果実の肥大に影響を及ぼす。
- 4 「日焼け」とは、果実の陽光面の果皮が退色したり、着色せずに遅くまで緑色が残ったり、ややくぼんだ褐色の斑点が生じたりする一種の高温障害である。
- 5 「開花状況等からみた生産見込み」は、開花最盛期に調査した結果を基に通常年の肥培管理が行われると見込んで取りまとめたものであり、今後の気象条件等によって変動することがある。

連絡先：農林水産省 大臣官房 統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電話（代表）03(3502)8111 内線2837
（直通）03(3591)4604

この資料は、農林水産省ホームページ【 <http://www.maff.go.jp/> 】の「施策の動き・情報」統計データ」で御覧いただけます。



2004年は国際コメ年です。

全世界共通のテーマ「おコメ、私たちの命（rice is life）」を合言葉に農林水産省でも、コメの重要な役割について、一般の方々の認識を深めるための取組を行っています。